

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-〇〇〇〇
施設名	BunBu学院Jr.中目黒園
施設所在地	東京都目黒区青葉台1-15-14
法人名	株式会社ニリア・バニー

1. 活動のテーマ

<テーマ>

アロマ体験11月6日

<テーマの設定理由>

生活の中では様々な「匂い」が身近にある。子どもたちが散歩から帰ってくると「おさかなのにおいだ」「今日はカレーかな?」とよく口々に話している。また公園や道端で花を見つけて花の匂いを嗅ぐ子もいる。そのような身近な「匂い」について子どもと興味や関心が深められたら良いと思い。勤労感謝にお家の方々へのプレゼント作りとしてアロマカード作りを計画した。

2. 活動スケジュール

10:00 → 2, 3歳クラス活動スタート

10:45 → 4, 5歳クラス活動スタート

※はじめは「匂い」について講師から話を聞く

※その後好きなアロマを決めてアロマカード作りを行う

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・事前に講師の方から「におい」について話を聞く。(匂いを嗅ぐと色々な事を思い出す、匂いにはその効果があること等)
- ・テーブルに花や柑橘系の匂いのする紙を出す。順番に匂いを嗅いでいき、何の匂いか考えてあてる。口々に花の匂いや果物の匂い、中にはお風呂の匂いという子もいる。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

・匂いを嗅ぐことで「うちでこの匂いかいだ」「このにおい良いにおい」「このにおいくさい」と口々に話し合う。その後好きな匂いを自分たちで作ったメッセージカードにたらしていく。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・子どもたちが口々に匂いについて思い出した事を職員に話してくれる。(お母さんがうちでつかっている匂いにてる。食べ物の〇〇のにおいに似てる等)
・職員とこのにおいはどんな物からできているか?などと一緒に考えながら活動を行う。

活動の様子が分かる写真 2枚以上を貼付してください。
(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

色々な匂いを嗅ぐことで、子どもたちが過去の色々な経験を思い出し、また思い出そうと考えるきっかけになった。五感(嗅覚)を刺激しながら、考える力やイメージする力の良いトレーニングになったと考察する。